



第759号 2012. 8. 21
連合中越地域協議会
長岡市東蔵王2-2-68
TEL 0258-24-0515
FAX 0258-24-8930
発行人 矢島 良彦
定価 1部10円
購読料は会費に含まれる



第20回連合親善交流囲碁将棋大会開催

一手一手、真剣なまなざしで打つ指す

地協教宣文化部が初めて運営・棋士35名が熱戦を繰り広げる

第20回連合中越「親善交流囲碁・将棋大会」が7月29日(日)に長岡市栃尾文化センターの和室で開催され、35名の愛好者が集い真剣なまなざしで熱戦が繰り広げられた。対戦の結果、各上位者には賞品、参加者全員に栃尾名物「ジャンボあぶらげ」が渡された。

第20回連合中越「親善交流囲碁・将棋大会」には、囲碁の部23名、将棋の部12名の棋士が集った。



開会式は、坂井前栃尾支部長が司会進行を務め、主催者を代表して羽賀副議長から「栃尾支部解散により、今回から地協で執り行うこととなったが、日頃の成果・腕前を存分に発揮して楽しいひと時を過ごしてほしい」と激励の挨拶を述べた。続いて、囲碁と将棋の各審査委員長からルール説明があり、それぞれに分かれ早速第一局が開始された。

この大会は昨年まで栃尾支部が企画運営してきたが、支部解散により連合中越地協教宣文化担当が担うこととなった。当日は午前9時半に受付開始、事前に申し込んだ棋士が次々に手続き済ませた。

第三位 川上 英治氏
遠藤 利光氏



連合中越SJネット委員会研修会

「おやかな料理」の手あしき殿上

連合中越青年・女性(SJネット)委員会は7月28日午前10時より、長岡市表町コミュニティセンターにて「委員会研修会」を開催した。今回は料理実習を行



親善交流ではあるが、一手一手真剣なまなざしで打つ・指すの熱戦が繰り広げられた。一方、数分で対局を終えたところもあった。大会の結果は次のとおり各賞が決定した。

- 囲碁の部**
- 第一位 関口 亨氏
 - 第二位 角田 広氏

い、家事の大変さや協力することの重要性を認識し、また委員内のコミュニケーションを図ることを目的とし開催した。斎藤事務局長(原信労組)より、魚の美味しい見分け方や旬の時期、生態などについて説明があり、その後グループに分かれ調理を開始した。メニューは「アジのなめろう」「イカときゅうりとわかめの酢の物」を含め4品を作った。料理をした感想や職場の状況などを話なが

第4回地協代表者会議
連合新潟は、第4回地協代表者会議を8月4日(土)午前9時半から新潟市で開いた。齋藤会長から「労福



ら、各グループで作った料理を試食しあつた。

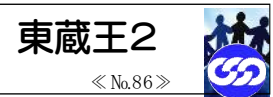
協・LSC関係の課題は、連合地協運動とも密接にかかわる表裏の運動課題だ。共通認識を持って運動を進めた「等」の挨拶があつた。



早速、新潟県労働者福祉協議会(以下、県労福協)の山田専務理事から今回で18回目となるライブプランセミナー、8月8日に福島県から引き継ぐ「反貧困全国キャラバン」の取り組みが説明された。また、小野塚県労福協事務局長からパーソナルサポートサービスセンターの事業状況が説明された。

続いて、組織拡大を中心とする組織関係、地協連結会計システムの導入や県知事選挙に向けた対応等を確認した。また、「小千谷・北魚沼・南魚沼・十日町」地区労福協をライブサポートセンターサテライト閉鎖に伴い、9月末目途に解散することを確認した。

出来るように出来ないの「あいさつ」。そんなことを思ったりはしないだろうか▼正直なところ、私はあいさつ苦手人間であるし、どちらかというと、あいさつが受身的な人が多い。自分は苦手なのだが、相手から気持ちのよいあいさつを受けた時はうれしいし、特に小さな子供の屈託のないあいさつには心が和んでしまう。きつと親のしつけがしっかりしているのだと思う▼しかしその逆に、あいさつをしたのに返事がない大人もいる。そんな時はとても嫌な気分になる。チェーン店の飲み屋さん、ラーメン屋さんなど、若い店員が多いお店に入つた時の元気な挨拶はいいのだが、少し疲れたりもす



副議長 金内孝永

る。無理して大きな声を出さなくてもいいのにか、言わされていゝらるうななあ。とか、賃金はどうなのかなあ。とかちよつと労働者の立場で心配したりもする▼登山をしてみるとわかるのだが、山の中で登山者同士が会うと「コンチワ」とあいさつをする。登山を始めた最初の頃は慣れていたのだが、すぐに慣れ、お互いに挨拶が返つてくれば話もしやすくなり、山の状況なども聞きやすくなる。そういう意味では挨拶は大切なことなのである▼社会生活の基本中の基本「あいさつ」。さてさて、みなさんの職場、地域では挨拶はうまくできていますか。

サラリーマン川柳(食事より 化粧に気合の朝五分) (メタボでは? 私は違う 太り気味) (ご自由に お取り下さい 皮下脂肪) (エコエコと 言うならまずやれ 薄化粧)

サラリーマン川柳(子が親の親が子の職気に懸ける)(参観日ブランドママの参戦日)

連合見附支部だより



ネーブルみつけで8月4日より開催していた、第5回ヒロシマ市民原爆絵画展の最終日にあわせ、6日、同所市民サロンにおいて2012見附平和の夕

べを開催しました。1部では長岡市立南中学校3学年の演じる平和劇のビデオを視聴し、生徒さんの演じる長岡空襲時の人々の様相や、五十六の無念、語りべが次世代へ語り継ぐ様子を真剣なまなざしで見っていました。2部では一転リラックスなムードの中ピアノ、フルート、コンガの演奏を楽しみました。

エンディングは落ち着いたムードのピアノの伴奏の中現フリーアナ、佐々木さんよりピースメッセージをいただき、平和である事のありがたさを感じました。



連合小千谷支部だより

今回は先日、7月16日(祝月)に連合小千谷支部と小千谷地区労福協で合同で開催致しました「平和イベント」「放射能と食の安全」について報告いたします。

会場となる小千谷市上ノ山「市民学習センター(楽集館)」に総勢110名位の参加者があり午前10時30分より開会式を行い、大人の方は講師に総合生協 小川商品管理事務局課長より放射能に関連した生協の取り組みについて1時間位の講演いただきました。その間、子供達には「反戦・平和アニメビデオ」を上映し平和の大切さを学びました。

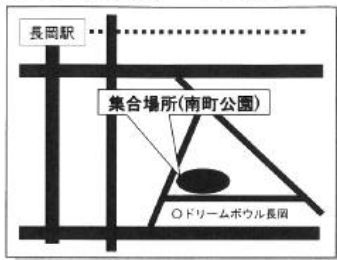
その後は昼食にお弁当とトン汁を食べた後、豪華景品の当たる?好例のビンゴ大会を行い有意義な1日となりました。秋にも支部と労福協による合同イベントを行いたいと思いますので是非、多くの方の参加をお願い致します。



第16回 長岡の中心市街地を流れる「柿川」を見つめて!

柿川周辺清掃と歴史探訪の集い

- ◆日時:10月6日(土) 9:00~12:00
- ◆集合場所:南町公園(小雨決行)
- ◆参加費:無料
- ◆当日参加可、おにぎり・豚汁の昼食付き
- ◆持ち物:お箸、おわん



4コースに分かれて清掃活動。清掃中、郷土史研究会の先生が史跡の説明。監修雄介氏による「FMながおかと東日本大震災~命を守る防災ラジオ~」講演。(詳しくは裏面をお読み下さい。)

Massage

長岡の中心市街地を流れる「柿川」は、営々として人々の生活・歴史を支え、見続けてきました。私たちが、この「柿川」に様々な思いを寄せ、一人一人が思いの夢を馳せようと、個人・団体の浄財のみを頼りに、1997年10月から柿川清掃活動等を行ってきました。年々人の輪が大きくなってきました。柿川を覗き込み、河川の汚れを考える人・水生動物のいることを考える人・釣魚の楽しみや優雅な錦鯉の泳ぐ様子を夢見る人・川の集した産業や生活の歴史を思いおこす人・・・等々。市民一人一人が、「違った夢・思い」を「柿川」と語り合えるではありませんか。多くの皆様方のご参加をお願い申し上げます。



問い合わせ先 柿川周辺清掃と歴史探訪の集い事務局: 特定非営利活動法人地域健康ネットワーク 長岡市東蔵王2-1-10 市民生活工房内 電話番号 0258-34-4450 主催:柿川に親しむ会

キリトリせん

※活動の運営のためにカンパをお願いします。

御氏名又は企業・団体名	〒	〒
御案内・受領証送付先住所	〒	〒
寄付口数 (1口¥1,000)	口	円
	取扱者名	

* 寄付金の領収書は事業終了後、事務局より郵送させていただきます。

地区労福協懇親交流会 (兼:第21回連合中越「労働・教養・文化講座」)

聞いて得する労働金庫のお話し、聞かなきや損する総合生協のお話しが詰まった労働・教養・文化講座です。おいしい料理に飲み放題、昼間のごちゃごちゃ飛んでいけ。最後は楽しい抽選会♪秋の音色に浸り、職場を越えて交流しましょう!

- 日時 9月14日(金) 18:00 開会(17:45 開場)
- 会場 長岡グランドホテル
- 参加費 ¥3,000円



★プログラム

- ★労働・教養講座
 - 18:00 開会
 - 18:05~ 労働金庫・総合生協からのお話
 - 18:55~ ~小休憩~

演奏曲目は当日のお楽しみ♪すばらしい演奏で「秋」を音楽で感じましょう



★文化講座

- 19:00 静かに 静かに カンパ!
- 19:00~19:30 クラシック演奏
チェロ (演奏者:片野大輔さん)ほか
- 19:30~元気に 元気に カンパ!
- 20:45 開会 ~掃りに楽しい抽選会~



長岡地区労福協(労働金庫・総合生協・連合中越) 事務局:連合中越(0258-24-0515)

(家のローン 終わったとたん墓のローン) (ウエストはここよと指さすゴムの後)